



記者発表資料

大阪経済記者クラブ会員各位

平成 18 年 12 月 21 日 (木) 14:00

「外国人研修・技能実習制度に関する調査」結果概要

【お問合せ先】

大阪商工会議所 経済産業部 (中川・伊藤)
TEL 06-6944-6304

【調査概要】

- 調査目的：在阪企業における外国人研修・技能実習制度の利用実態・問題点を明らかにし、政府への意見・要望活動など、本会議所の事業活動の基礎資料とする。
- 調査対象：大阪商工会議所の会員企業で、製造業（繊維関係製品、機械・金属製品、食品、その他）、建設業、印刷・製本業、卸売業、小売業、運輸・通信業、飲食業、宿泊業、教育・学習支援業を営む企業 2000 社
- 調査期間：平成 18 年 10 月 25 日～11 月 10 日
- 調査方法：FAXにて調査票を発送・回収
- 有効回答数：143 件（回収率 7.2%）

制度の概要

- ・外国人にわが国の産業・職業上の技術・技能・知識を移転することを通じて、諸外国の人材育成に協力することが制度の目的
- ・技能実習を実施できる職種・作業について外国人研修を修了したもののみ、技能実習へ移行することができる
- ・現在の研修制度が導入されたのは平成 2 年であり、技能実習制度が導入されたのは平成 5 年である
- ・技能実習制度の対象となるのは、繊維・衣服関係（9 職種 16 作業）、機械・金属関係（15 職種 28 作業）など、62 職種 114 作業である
- ・研修生には労働者性がなく、時間外・休日研修は認められないが、技能実習生は労働者として扱われ、時間外・休日労働も可能
- ・常勤職員 20 名につき、研修生 1 名の受入れが可能
- ・研修生の滞在期間は原則 1 年以内であり、研修・技能実習の期間の合計は最長 3 年である

【調査結果のポイント】

1. 外国人研修生・技能実習生受入れの現状について

研修制度を修了した場合のみ技能実習に移行できる為、両制度の受入れ状況は似ている

(1) 受入れの状況（表 1 - (1)、表 3 - (1) 参照）

～受入れ経験がある、または受入れ予定がある企業は回答企業の 2 割強～

研修生の受入れ経験または受入れ予定がある企業（23.1%）、技能実習生の受入れ経験または受入れ予定がある企業（23.8%）は、それぞれ回答企業の 2 割を超えている。特に繊維関係製品製造業では過半（研修生 55.6%、技能実習生 55.6%）が受入れを経験しているか予定しており、積極的な姿勢がうかがえる。



(2) 受入れ人数 (表1 - (2)、表3 - (2)参照)

～ 1年間の受入れ人数は研修生、技能実習生ともに3名以下が約8割～

1年間の受入れ人数は、研修生では「3名」(33.3%)、技能実習生では「2名」(32.4%)、「3名」(32.4%)という回答が最も多い。また、1～3名と回答した企業の合計が、研修生では8割弱(78.8%)、実習生では8割強(82.6%)を占めており、1社当たりの受入れ人数はそれほど多くない。

(3) 出身国 (表1 - (3)、表3 - (3)参照)

～ 中国出身者が過半を占める～

研修生、技能実習生の出身国を尋ねたところ(複数回答) 研修生、技能実習生ともに中国が最も多く(研修生 57.6%、技能実習生 58.8%)、ベトナム(研修生 27.3%、技能実習生 26.5%)が続く。

(4) 受入れ開始時期 (表1 - (4)、表3 - (4)参照)

～ 4年前から今年にかけて受入れ開始した企業が多く、年数は浅い～

研修生については半数以上(54.6%)、技能実習生については4割強(41.2%)の企業が4年前から今年にかけて受入れを開始している。しかし、繊維関係製品製造業については、5年以上前から研修生・技能実習生を受け入れている企業が8割を占め(研修生 80.0%、技能実習生 80.0%)、制度導入の比較的早い時期から受入れに積極的だったことがうかがえる。

(5) 受入れていない理由 (表1 - (5)、表3 - (5) - (1)参照)

～ 受入れ経験・予定がない企業の4分の1は「管理に自信なし」～

研修生・技能実習生を受入れていない理由は、「当社の職種が研修生(技能実習生)の受入れに適していないから」が最も多く(研修生 34.6%、技能実習生 43.4%)、「研修生(技能実習生)を適切に管理できる自信がないから」と続く(研修生 28.0%、技能実習生 28.3%)。

また、「その他」と回答した中には「研修期間が短いから」(研修生)、「実習生ではなく、正社員として外国人を採用したい」(技能実習生)という意見も見られる。

2. 外国人研修・技能実習制度の課題について

(1) 外国人研修制度の課題について (表2 - (1) - (1)、表2 - (1) - (2)参照)

～ 受入れ手続きの簡素化が主な課題～

外国人研修制度について改善を望むこと(複数回答)は、4分の1(25.9%)が「受入れ手続きの簡素化」と回答している。また、「その他」の中には「制度の内容そのものをよく知らない」という回答も見られ、制度の周知が十分でないことがうかがえる。

研修生の受入れ経験または受入れ予定がある企業に限定すると、半数以上が「再研修の制度化」(54.5%)、「受入れ手続きの簡素化」(51.5%)を希望している。繊維関係製品製造業では、「受入れ可能人数の増加」(60.0%)を求める回答も目立ち、機械・金属製品製造業では、「再研修の制度化」(76.9%)、「研修期間の延長」(69.2%)との回答が多数見られる。また、非製造業では「夜間研修を認めるなど、研修計画の柔軟化」(57.1%)を希望する回答が過半を占めている。



(2) 外国人技能実習制度の課題について(表4-(1)-(1)、表4-(1)-(2)参照)

～受入れ経験または受入れ予定がある企業の大半は「実習期間の延長」を希望～

外国人技能実習制度について改善を望むこと(複数回答)は、「実習期間の延長」(23.8%)や「研修からの移行手続きの簡素化」(21.0%)であるという回答が目立つ。また、「その他」と回答した中には、「実習できる職種が限られていることが問題」という意見も見られる。

技能実習生の受入れ経験または受入れ予定がある企業に限定すると、繊維関係製品製造業では大半が「実習期間の延長」を求めている(80.0%)。また、機械・金属製品製造業では「再実習の制度化」(66.7%)を求める回答が多く見られる。

以 上

「外国人研修・技能実習制度に関する調査」結果

大阪商工会議所

《調査概要》

調査時期 : 平成18年10月25日(水)～11月10日(金)
 送付件数 : 2,000件
 有効回答数 : 143件
 回答率 : 7.2%

《回答企業の属性》

【資本金】

1千万円以下	18.9% (27)
1千万円超～5千万円以下	56.6% (81)
5千万円超～1億円以下	10.5% (15)
1億円超	14.0% (20)
合計	100.0% (143)

【業種】

繊維関係製品製造業	12.6% (18)
機械・金属製品製造業	23.1% (33)
その他製造業	18.2% (26)
非製造業	46.1% (66)
合計	100.0% (143)

《調査結果》

1. 外国人研修生受入れの現状について

1 - (1) 外国人研修生受入れについて、貴社の状況をお教えてください。

	全体	1千万円以下	1千万円超～5千万円以下	5千万円超～1億円以下	1億円以下	繊維関係製品製造業	機械・金属製品製造業	その他製造業	非製造業
現在受入れている	14.0% (20)	14.8% (4)	13.6% (11)	20.0% (3)	10.0% (2)	44.4% (8)	24.2% (8)	3.8% (1)	4.5% (3)
まだ受け入れていないが、受け入れられる予定がある	4.2% (6)	7.4% (2)	3.7% (3)	- (-)	5.0% (1)	5.6% (1)	6.1% (2)	3.8% (1)	3.0% (2)
受け入れたことがあるが、現在は受け入れていない	4.9% (7)	- (-)	4.9% (4)	13.3% (2)	5.0% (1)	5.6% (1)	9.1% (3)	3.8% (1)	3.0% (2)
受け入れたことがなく、受け入れられる予定もない	74.8% (107)	74.1% (20)	75.3% (61)	66.7% (10)	80.0% (16)	44.4% (8)	57.6% (19)	88.5% (23)	86.4% (57)
無回答	2.1% (3)	3.7% (1)	2.5% (2)	- (-)	- (-)	- (-)	3.0% (1)	- (-)	3.0% (2)
合計	100.0% (143)	100.0% (27)	100.0% (81)	100.0% (15)	100.0% (20)	100.0% (18)	100.0% (33)	100.0% (26)	100.0% (66)

1 - (2) 貴社における、1年間の外国人研修生受入れ人数(予定人数を含む)をお教えてください。

	全体	1千万円以下	1千万円超～ 5千万円以下	5千万円超～ 1億円以下	1億円以下	繊維関係製品 製造業	機械・金属製品 製造業	その他製造業	非製造業
1名	18.2% (6)	16.7% (1)	16.7% (3)	- (-)	50.0% (2)	- (-)	23.1% (3)	- (-)	42.9% (3)
2名	27.3% (9)	16.7% (1)	38.9% (7)	20.0% (1)	- (-)	30.0% (3)	30.8% (4)	33.3% (1)	14.3% (1)
3名	33.3% (11)	50.0% (3)	27.8% (5)	60.0% (3)	- (-)	60.0% (6)	30.8% (4)	33.3% (1)	- (-)
4名	6.1% (2)	- (-)	11.1% (2)	- (-)	- (-)	10.0% (1)	7.7% (1)	- (-)	- (-)
5名	6.1% (2)	- (-)	5.6% (1)	20.0% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	33.3% (1)	14.3% (1)
6名以上	6.1% (2)	16.7% (1)	- (-)	- (-)	25.0% (1)	- (-)	7.7% (1)	- (-)	14.3% (1)
無回答	3.0% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	25.0% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	14.3% (1)
合計	100.0% (33)	100.0% (6)	100.0% (18)	100.0% (5)	100.0% (4)	100.0% (10)	100.0% (13)	100.0% (3)	100.0% (7)

1 - (3) 貴社が受け入れている研修生の出身国をお教えてください。(複数回答)

	全体	1千万円以下	1千万円超～ 5千万円以下	5千万円超～ 1億円以下	1億円以下	繊維関係製品 製造業	機械・金属製品 製造業	その他製造業	非製造業
中国	57.6% (19)	83.3% (5)	50.0% (9)	80.0% (4)	25.0% (1)	80.0% (8)	46.2% (6)	40.0% (2)	37.5% (3)
インドネシア	6.1% (2)	- (-)	11.1% (2)	- (-)	- (-)	10.0% (1)	7.7% (1)	- (-)	- (-)
フィリピン	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
ベトナム	27.3% (9)	33.3% (2)	33.3% (6)	20.0% (1)	- (-)	10.0% (1)	38.5% (5)	20.0% (1)	25.0% (2)
タイ	3.0% (1)	16.7% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	20.0% (1)	- (-)
その他	12.1% (4)	16.7% (1)	5.6% (1)	- (-)	50.0% (2)	- (-)	7.7% (1)	20.0% (1)	25.0% (2)
無回答	6.1% (2)	- (-)	5.6% (1)	- (-)	25.0% (1)	- (-)	7.7% (1)	- (-)	12.5% (1)
合計	100.0% (33)	100.0% (6)	100.0% (18)	100.0% (5)	100.0% (4)	100.0% (10)	100.0% (13)	100.0% (5)	100.0% (8)

1 - (4) 貴社が外国人研修生の受入れを開始した時期をお教えてください。

	全体	1千万円以下	1千万円超～ 5千万円以下	5千万円超～ 1億円以下	1億円以下	繊維関係製品 製造業	機械・金属製品 製造業	その他製造業	非製造業
15年以上前	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
14～10年前	9.1% (3)	- (-)	11.1% (2)	20.0% (1)	- (-)	20.0% (2)	7.7% (1)	- (-)	- (-)
9年前～5年前	24.2% (8)	16.7% (1)	22.2% (4)	60.0% (3)	- (-)	60.0% (6)	15.4% (2)	- (-)	- (-)
4年前～1年前	36.4% (12)	50.0% (3)	38.9% (7)	20.0% (1)	25.0% (1)	10.0% (1)	61.5% (8)	33.3% (1)	28.6% (2)
今年～	18.2% (6)	16.7% (1)	16.7% (3)	- (-)	50.0% (2)	10.0% (1)	- (-)	66.7% (2)	42.9% (3)
無回答	12.1% (4)	16.7% (1)	11.1% (2)	- (-)	25.0% (1)	- (-)	15.4% (2)	- (-)	28.6% (2)
合 計	100.0% (33)	100.0% (6)	100.0% (18)	100.0% (5)	100.0% (4)	100.0% (10)	100.0% (13)	100.0% (3)	100.0% (7)

1 - (5) 貴社が外国人研修生の受入れを行っていない理由をお教えてください。

	全体	1千万円以下	1千万円超～ 5千万円以下	5千万円超～ 1億円以下	1億円以下	繊維関係製品 製造業	機械・金属製品 製造業	その他製造業	非製造業
研修生を適切に管理できる自信がないから	28.0% (30)	30.0% (6)	31.1% (19)	40.0% (4)	6.3% (1)	25.0% (2)	31.6% (6)	26.1% (6)	28.1% (16)
研修制度が当社には馴染まないから(夜間研修の原則禁止など)	7.5% (8)	10.0% (2)	6.6% (4)	10.0% (1)	6.3% (1)	- (-)	5.3% (1)	4.3% (1)	10.5% (6)
当社の職種が研修生の受入れに適していないから	34.6% (37)	20.0% (4)	32.8% (20)	30.0% (3)	62.5% (10)	50.0% (4)	42.1% (8)	17.4% (4)	36.8% (21)
研修計画の作成など、果たさなければならぬ責務が多いから	5.6% (6)	- (-)	9.8% (6)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	4.3% (1)	8.8% (5)
受入れ手続きが煩雑だから	2.8% (3)	15.0% (3)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	13.0% (3)	- (-)
その他	13.1% (14)	25.0% (5)	9.8% (6)	10.0% (1)	12.5% (2)	12.5% (1)	10.5% (2)	17.4% (4)	12.3% (7)
無回答	8.4% (9)	- (-)	9.8% (6)	10.0% (1)	12.5% (2)	12.5% (1)	10.5% (2)	17.4% (4)	3.5% (2)
合 計	100.0% (107)	100.0% (20)	100.0% (61)	100.0% (10)	100.0% (16)	100.0% (8)	100.0% (19)	100.0% (23)	100.0% (57)

2. 外国人研修制度について

2 - (1) - (1) 外国人研修制度について、改善を望まれることをお教えてください。(複数回答)(全体)

	全体	1千万円以下	1千万円超～5千万円以下	5千万円超～1億円以下	1億円以下	繊維関係製品製造業	機械・金属製品製造業	その他製造業	非製造業
受け入れ可能人数の増加(現状では、受け入れ企業常勤職員数の5%が限度)	10.5% (15)	14.8% (4)	12.3% (10)	6.7% (1)	- (-)	33.3% (6)	12.1% (4)	7.7% (2)	4.5% (3)
研修期間の延長(現状では原則1年まで)	19.6% (28)	18.5% (5)	22.2% (18)	20.0% (3)	10.0% (2)	22.2% (4)	36.4% (12)	11.5% (3)	13.6% (9)
再研修の制度化(帰国後に日本へ戻ってきて研修することを制度として認める)	16.8% (24)	18.5% (5)	22.2% (18)	- (-)	5.0% (1)	22.2% (4)	36.4% (12)	7.7% (2)	9.1% (6)
夜間研修を認めるなど、研修計画の柔軟化	11.2% (16)	7.4% (2)	11.1% (9)	13.3% (2)	15.0% (3)	11.1% (2)	12.1% (4)	3.8% (1)	13.6% (9)
受入れ手続きの簡素化	25.9% (37)	22.2% (6)	28.4% (23)	33.3% (5)	15.0% (3)	38.9% (7)	36.4% (12)	23.1% (6)	18.2% (12)
その他	16.1% (23)	22.2% (6)	14.8% (12)	20.0% (3)	10.0% (2)	11.1% (2)	12.1% (4)	19.2% (5)	18.2% (12)
無回答	42.7% (61)	37.0% (10)	44.4% (36)	26.7% (4)	55.0% (11)	22.2% (4)	33.3% (11)	50.0% (13)	50.0% (33)
合計	100.0% (143)	100.0% (27)	100.0% (81)	100.0% (15)	100.0% (20)	100.0% (18)	100.0% (33)	100.0% (26)	100.0% (66)

2 - (1) - (2) 外国人研修制度について、改善を望まれることをお教えてください。(複数回答)(受け入れ経験がある、または受け入れを予定している企業のみ)

	全体	1千万円以下	1千万円超～5千万円以下	5千万円超～1億円以下	1億円以下	繊維関係製品製造業	機械・金属製品製造業	その他製造業	非製造業
受け入れ可能人数の増加(現状では、受け入れ企業常勤職員数の5%が限度)	36.4% (12)	66.7% (4)	38.9% (7)	20.0% (1)	- (-)	60.0% (6)	30.8% (4)	33.3% (1)	14.3% (1)
研修期間の延長(現状では原則1年まで)	45.5% (15)	66.7% (4)	55.6% (10)	20.0% (1)	- (-)	30.0% (3)	69.2% (9)	33.3% (1)	28.6% (2)
再研修の制度化(帰国後に日本へ戻ってきて研修することを制度として認める)	54.5% (18)	66.7% (4)	72.2% (13)	- (-)	25.0% (1)	40.0% (4)	76.9% (10)	66.7% (2)	28.6% (2)
夜間研修を認めるなど、研修計画の柔軟化	21.2% (7)	33.3% (2)	16.7% (3)	- (-)	50.0% (2)	10.0% (1)	7.7% (1)	33.3% (1)	57.1% (4)
受入れ手続きの簡素化	51.5% (17)	33.3% (2)	50.0% (9)	80.0% (4)	50.0% (2)	70.0% (7)	53.8% (7)	33.3% (1)	28.6% (2)
その他	6.1% (2)	- (-)	11.1% (2)	- (-)	- (-)	- (-)	15.4% (2)	- (-)	- (-)
無回答	6.1% (2)	16.7% (1)	- (-)	- (-)	25.0% (1)	- (-)	- (-)	33.3% (1)	14.3% (1)
合計	100.0% (33)	100.0% (6)	100.0% (18)	100.0% (5)	100.0% (4)	100.0% (10)	100.0% (13)	100.0% (3)	100.0% (7)

3. 外国人技能実習生受入れの現状について

3 - (1) 外国人技能実習生受入れについて、貴社の状況をお教えてください。

	全体	1千万円以下	1千万円超～ 5千万円以下	5千万円超～ 1億円以下	1億円以下	繊維関係製品 製造業	機械・金属製品 製造業	その他製造業	非製造業
現在受け入れている	9.8% (14)	11.1% (3)	9.9% (8)	20.0% (3)	- (-)	44.4% (8)	15.2% (5)	3.8% (1)	- (-)
まだ受け入れていないが、受け入れ る予定がある	10.5% (15)	14.8% (4)	12.3% (10)	- (-)	5.0% (1)	5.6% (1)	18.2% (6)	7.7% (2)	9.1% (6)
受け入れたことがあるが、現在は 受け入れていない	3.5% (5)	- (-)	1.2% (1)	13.3% (2)	10.0% (2)	5.6% (1)	3.0% (1)	- (-)	4.5% (3)
受け入れたことがなく、受け入れ る予定もない	74.1% (106)	74.1% (20)	72.8% (59)	66.7% (10)	85.0% (17)	38.9% (7)	60.6% (20)	88.5% (23)	84.8% (56)
無回答	2.1% (3)	- (-)	3.7% (3)	- (-)	- (-)	5.6% (1)	3.0% (1)	- (-)	1.5% (1)
合 計	100.0% (143)	100.0% (27)	100.0% (81)	100.0% (15)	100.0% (20)	100.0% (18)	100.0% (33)	100.0% (26)	100.0% (66)

3 - (2) 貴社における、1年間の外国人技能実習生受入れ人数(予定人数を含む)をお教えてください。

	全体	1千万円以下	1千万円超～ 5千万円以下	5千万円超～ 1億円以下	1億円以下	繊維関係製品 製造業	機械・金属製品 製造業	その他製造業	非製造業
1名	17.6% (6)	14.3% (1)	21.1% (4)	- (-)	33.3% (1)	- (-)	25.0% (3)	- (-)	33.3% (3)
2名	32.4% (11)	28.6% (2)	36.8% (7)	20.0% (1)	33.3% (1)	30.0% (3)	25.0% (3)	33.3% (1)	44.4% (4)
3名	32.4% (11)	57.1% (4)	21.1% (4)	60.0% (3)	- (-)	50.0% (5)	41.7% (5)	33.3% (1)	- (-)
4名	2.9% (1)	- (-)	5.3% (1)	- (-)	- (-)	10.0% (1)	- (-)	- (-)	- (-)
5名	5.9% (2)	- (-)	5.3% (1)	20.0% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	33.3% (1)	11.1% (1)
6名以上	5.9% (2)	- (-)	5.3% (1)	- (-)	33.3% (1)	10.0% (1)	- (-)	- (-)	11.1% (1)
無回答	2.9% (1)	- (-)	5.3% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	8.3% (1)	- (-)	- (-)
合 計	100.0% (34)	100.0% (7)	100.0% (19)	100.0% (5)	100.0% (3)	100.0% (10)	100.0% (12)	100.0% (3)	100.0% (9)

3 - (3) 貴社が受け入れている技能実習生の出身国をお教えてください。(複数回答)

	全体	1千万円以下	1千万円超～ 5千万円以下	5千万円超～ 1億円以下	1億円以下	繊維関係製品 製造業	機械・金属製品 製造業	その他製造業	非製造業
中国	58.8% (20)	71.4% (5)	47.4% (9)	80.0% (4)	66.7% (2)	80.0% (8)	41.7% (5)	66.7% (2)	55.6% (5)
インドネシア	2.9% (1)	- (-)	5.3% (1)	- (-)	- (-)	10.0% (1)	- (-)	- (-)	- (-)
フィリピン	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
ベトナム	26.5% (9)	28.6% (2)	31.6% (6)	20.0% (1)	- (-)	10.0% (1)	41.7% (5)	33.3% (1)	22.2% (2)
タイ	2.9% (1)	14.3% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	33.3% (1)	- (-)
その他	5.9% (2)	14.3% (1)	- (-)	- (-)	33.3% (1)	- (-)	- (-)	33.3% (1)	11.1% (1)
無回答	14.7% (5)	14.3% (1)	21.1% (4)	- (-)	- (-)	- (-)	25.0% (3)	- (-)	22.2% (2)
合 計	100.0% (34)	100.0% (7)	100.0% (19)	100.0% (5)	100.0% (3)	100.0% (10)	100.0% (12)	100.0% (3)	100.0% (9)

3 - (4) 貴社が外国人技能実習生の受入れを開始した時期をお教えてください。

	全体	1千万円以下	1千万円超～ 5千万円以下	5千万円超～ 1億円以下	1億円以下	繊維関係製品 製造業	機械・金属製品 製造業	その他製造業	非製造業
10年以上前	8.8% (3)	- (-)	5.3% (1)	20.0% (1)	33.3% (1)	20.0% (2)	- (-)	- (-)	11.1% (1)
9年前～5年前	20.6% (7)	14.3% (1)	15.8% (3)	60.0% (3)	- (-)	60.0% (6)	8.3% (1)	- (-)	- (-)
4年前～1年前	26.5% (9)	28.6% (2)	26.3% (5)	20.0% (1)	33.3% (1)	10.0% (1)	41.7% (5)	33.3% (1)	22.2% (2)
今年～	14.7% (5)	- (-)	21.1% (4)	- (-)	33.3% (1)	10.0% (1)	8.3% (1)	33.3% (1)	22.2% (2)
無回答	29.4% (10)	57.1% (4)	31.6% (6)	- (-)	- (-)	- (-)	41.7% (5)	33.3% (1)	44.4% (4)
合 計	100.0% (34)	100.0% (7)	100.0% (19)	100.0% (5)	100.0% (3)	100.0% (10)	100.0% (12)	100.0% (3)	100.0% (9)

3 - (5) - (1) 貴社が外国人技能実習生の受入れを行っていない理由をお教えてください。

	全体	1千万円以下	1千万円超～ 5千万円以下	5千万円超～ 1億円以下	1億円以下	繊維関係製品 製造業	機械・金属製品 製造業	その他製造業	非製造業
当社の職種が技能実習生の受入れ 対象職種に指定されていないから	2.8% (3)	5.0% (1)	- (-)	10.0% (1)	5.9% (1)	28.6% (2)	- (-)	- (-)	1.8% (1)
実習生を適切に管理できる自信 がないから	28.3% (30)	20.0% (4)	35.6% (21)	40.0% (4)	5.9% (1)	14.3% (1)	45.0% (9)	30.4% (7)	23.2% (13)
当社の職種が実習生の受入れに 適していないから	43.4% (46)	30.0% (6)	39.0% (23)	40.0% (4)	76.5% (13)	42.9% (3)	45.0% (9)	26.1% (6)	50.0% (28)
実習計画の作成など、果たさなけ ればならない責務が多いから	3.8% (4)	10.0% (2)	3.4% (2)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	4.3% (1)	5.4% (3)
研修からの移行手続きが煩雑だ から	3.8% (4)	10.0% (2)	3.4% (2)	- (-)	- (-)	- (-)	5.0% (1)	8.7% (2)	1.8% (1)
その他	16.0% (17)	25.0% (5)	15.3% (9)	10.0% (1)	11.8% (2)	14.3% (1)	5.0% (1)	30.4% (7)	14.3% (8)
無回答	1.9% (2)	- (-)	3.4% (2)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	3.6% (2)
合 計	100.0% (106)	100.0% (20)	100.0% (59)	100.0% (10)	100.0% (17)	100.0% (7)	100.0% (20)	100.0% (23)	100.0% (56)

3 - (5) - (2) 今後、技能実習生の対象職種への移行を希望されますか。

	全体	1千万円以下	1千万円超～ 5千万円以下	5千万円超～ 1億円以下	1億円以下	繊維関係製品 製造業	機械・金属製品 製造業	その他製造業	非製造業
はい	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
いいえ	66.7% (2)	100.0% (1)	- (-)	100.0% (1)	- (-)	50.0% (1)	- (-)	- (-)	100.0% (1)
無回答	33.3% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	100.0% (1)	50.0% (1)	- (-)	- (-)	- (-)
合 計	100.0% (3)	100.0% (1)	- (-)	100.0% (1)	100.0% (1)	100.0% (2)	- (-)	- (-)	100.0% (1)

4. 外国人技能実習制度について

4 - (1) - (1) 外国人技能実習制度について、改善を望まれることをお教えください。(複数回答)(全体)

	全体	1千万円以下	1千万円超～ 5千万円以下	5千万円超～ 1億円以下	1億円以下	繊維関係製品 製造業	機械・金属製品 製造業	その他製造業	非製造業
実習期間の延長(現状では原則2年まで)	23.8% (34)	22.2% (6)	23.5% (19)	46.7% (7)	10.0% (2)	44.4% (8)	36.4% (12)	7.7% (2)	18.2% (12)
再実習の制度化(帰国後に日本へ戻ってきて実習研修することを制度として認める)	18.9% (27)	14.8% (4)	24.7% (20)	6.7% (1)	10.0% (2)	33.3% (6)	33.3% (11)	7.7% (2)	12.1% (8)
研修からの移行手続きの簡素化	21.0% (30)	11.1% (3)	27.2% (22)	13.3% (2)	15.0% (3)	33.3% (6)	27.3% (9)	15.4% (4)	16.7% (11)
その他	14.7% (21)	18.5% (5)	11.1% (9)	20.0% (3)	20.0% (4)	5.6% (1)	12.1% (4)	19.2% (5)	16.7% (11)
無回答	48.3% (69)	48.1% (13)	51.9% (42)	20.0% (3)	55.0% (11)	27.8% (5)	36.4% (12)	57.7% (15)	56.1% (37)
合計	100.0% (143)	100.0% (27)	100.0% (81)	100.0% (15)	100.0% (20)	100.0% (18)	100.0% (33)	100.0% (26)	100.0% (66)

4 - (1) - (2) 外国人技能実習制度について、改善を望まれることをお教えください。(複数回答)(受入れ経験がある、または受入れを予定している企業のみ)

	全体	1千万円以下	1千万円超～ 5千万円以下	5千万円超～ 1億円以下	1億円以下	繊維関係製品 製造業	機械・金属製品 製造業	その他製造業	非製造業
実習期間の延長(現状では原則2年まで)	67.6% (23)	71.4% (5)	68.4% (13)	80.0% (4)	33.3% (1)	80.0% (8)	66.7% (8)	33.3% (1)	66.7% (6)
再実習の制度化(帰国後に日本へ戻ってきて実習研修することを制度として認める)	55.9% (19)	42.9% (3)	78.9% (15)	- (-)	33.3% (1)	50.0% (5)	66.7% (8)	66.7% (2)	44.4% (4)
研修からの移行手続きの簡素化	38.2% (13)	14.3% (1)	52.6% (10)	40.0% (2)	- (-)	40.0% (4)	50.0% (6)	33.3% (1)	22.2% (2)
その他	5.9% (2)	- (-)	- (-)	- (-)	66.7% (2)	- (-)	- (-)	- (-)	22.2% (2)
無回答	11.8% (4)	28.6% (2)	10.5% (2)	- (-)	- (-)	- (-)	16.7% (2)	33.3% (1)	11.1% (1)
合計	100.0% (34)	100.0% (7)	100.0% (19)	100.0% (5)	100.0% (3)	100.0% (10)	100.0% (12)	100.0% (3)	100.0% (9)